

中沢 かつゆき

中沢かつゆき 通信



自民党鎌倉市連合支部青年局長

自民党鎌倉市会議員

<http://www.nakazawa.jimusho.jp>



市政に関するご要望、皆さまの声をお聞かせください！

2月定例会

2月17日から2月定例会が開会されました。一般会計約579億円の予算です。予算は議会から修正案が提出され、賛成多数で可決されました。私は政治家として、予算案否決ということはしてはいけない、という信念から賛成をしました。特に、修正案には鎌倉漁協の皆さんにとって長年の念願であった鎌倉漁港の整備調査費が復活していましたので、何としても進めな

ければならないという思いもありました。3月25日閉会まで長い定例会でした。ようやく1年、市会議員として無我夢中で過ごした1年でした。2年目は、起承転結のうち「承」の年となります。鎌倉のためにこの1年間勉強してきたことをさらに進める1年となります。6月には役員改選がありますが、常任委員会でも積極的に質問を行っていきたいと思います。

一般質問

観光防災について

1)観光防災について

【観光都市鎌倉の防災】

国際観光都市である鎌倉は、災害時に帰宅困難となる方が多く発生してしまうということを考えなくてはなりません。特に外国からの観光客の方への対応は、言葉という大きな課題があります。自主防災だけに頼っている現状、市としてもしっかりとした対応を考えなくてはならないと質問をしました。

【緊急職員連絡時間】

緊急職員連絡訓練が実施されましたが、その訓練方法がそもそも実際の災害を想定していない、と質問をしまし

た。連絡が固定電話であったり、電車の中であつたら乗り換え駅まで連絡をしない等。訓練の趣旨をしっかりと考えてほしいとお願いしました。

【鈴鹿での対応】

F1開催で有名な鈴鹿市は、F1開催中は世界中から約20万人の方が訪れます。今までは、主催者である民間企業が防災関係の対応をしていましたが、協議会を発足させ、街づくりを含めて鈴鹿市全体で考えていくようになっていきます。特に、新年度予算で「エリアメール」を運用するようにし、情報発信をするそうです。

2)街づくりについて

街づくりについて

【二階堂～十二所】

二階堂地区は坂を上がって住宅街が広がっている。また、高齢者の方も多いために、もかかわらずバスが大塔宮までしかない。今後マイクロバス等を検討してほしいとお願いしました。現在建築中の第二中学校は、ミニ防災拠点として位置付けられますが、災害時にはアクセス道路が狭くむしろ第二小学校がより重要となってくると思います。その付属施設ともいふべきフレンドリー鎌倉の運営につい

て、利用者である父母会などにより連絡を緊密にしてほしいとお願いしました。

【二階堂～今泉】

天園ハイキングコースは、年間47万人の方が利用されている。しかし、その整備は案内板を含めて不十分です。子供たちが危険な道を歩いてしまっている現実があります。今泉から二階堂というどちらも災害時に生活道路に課題のある地域の避難道としても今後検討していく必要があるとお願いしました。

今泉歩道整備について

【砂押川沿い歩道整備】

何としても成し遂げたい事業として、砂押川沿いの歩道整備に取り組んでいます。市長が代わってその整備に対してどのように進めていくのかを質問しました。都市整備部長から、歩道整備には法整備や県・国との調整など様々な課題があり、これらをできるだけ早く地元の方の意見を聞きながら進めていきたい、という答弁を頂きました。新年度、人事異動等もありますが、早い時期に担当課と話を進めて、地元の皆さんとの話に進めていきたいと思っています。

中沢かつゆきの経歴

経歴：昭和41年6月生

群馬県立渋川高等学校卒業
東京電機大学理工学部情報科学科卒業
スパライズ株式会社代表取締役
大阪観光大学観光学研究所
客員研究員
鎌倉中央ロータリークラブ理事
材木座保育園保護者会会長
にかいどう子どもの家父母会会長
鎌倉市テコンドー協会顧問
県議会議員中村省司秘書
著書「安全な温泉・あぶない温泉」
(草思社刊)

二階堂在住

事務局：Tel 0467-61-0305

Fax 0467-61-0315

ほっと、一息：日頃の疲れを、温泉で癒してみませんか？

* 中沢は温泉コンサルタントでもあります *



作並温泉：仙台市青葉区に作並温泉があります。といっても、仙台駅前が晴れていても佐久間に温泉が雪ということも多くあります。すぐ県境で山形市になります。泉質は含食塩芒硝泉です。弱アルカリ性で、すべすべの温泉です。僧行基が発見したとも伝えられ、源頼朝の奥州征伐の時には傷ついた鷹が温泉で治って飛び立ったという

伝説もあります。古くから知られた温泉で、一時「仙台の奥座敷」とも呼ばれていました。脇を広瀬川が流れ、下流にはニッカウキスキー作並工場があります。風光明媚な温泉としてしられ、仙台観光の後の旅行者が多く利用します。広瀬川の清流を聞きながらの作並散策は、こけし情緒と共に旅情あふれる時間です。